

全九州学生大会 ブリーフィング資料

① 公式通知、出走順について

- 公式通知は事務局横のホワイトボードに張り出しています。
- 出走順を確認し、並び遅れる事のないようにお願いします。
- 前走者が出走後スターティンググリッドにすぐ並べる状態になっていなかった場合、DNS とする。ただし、団体戦やW エントリー等の車両で選手の乗り換えをしている場合は若干の猶予を与える。車両トラブル等で作業届が出されている場合は前走者が完走後5分以内にスターティンググリッドに立たなかった場合とする。

② 車検について

- 大会申し込み、車検時の注意点をよくご確認ください。
- **車検を受ける準備が整った方は目印としてヘルメットとグローブを運転席の屋根の上におくようにしてください。**

③ スタート前

オフィシャルの指示に従ってスタートラインについてください。

その際、以下の事に注意してください。

- 運転席側の窓を閉めること。
- 装備をきちんと着用していること。(グローブをきちんと着用し、手首が露出していない。長袖の腕まくりをしない、ヘルメットの紐をつける等)
- ハンドルをまっすぐにする。
- ボンネットを閉めていること。
- 最終サービスラインの確認をお願いします。待機列にひかれた白線が最終サービスラインです。安全のため必ず最終サービスラインを守ってください。守られなかった場合、一度目は警告、二度目以降はペナルティを科します。最悪失格となりますのでご注意ください。

④ 旗について

- 黒旗：ミスコース、失格

速やかに停止後、ポストオフィシャルの指示に従ってください。

※ ミスコースの判定

次のコーナーに進入する前に気づいて正しいコースに復帰した場合のみミスコース判定はとりません。

- 赤旗：前走者またはコース上にトラブル有り

危険なので、赤旗が見えたら直ちに停止し、ポストオフィシャルの指示に従ってください。

- 黄旗：脱輪、パイロンタッチ

5秒ペナルティが課せられますが、そのまま走行して問題ありません。

※ 脱輪の判定

完全にタイヤがコース外に落ちた場合のみ脱輪とします。(少しでもタイヤがコース上にある、ジャンプ等でタイヤが宙に浮いている場合は脱輪としません)

※ パイロンタッチによって動いてしまったパイロンを再び通過する場合は、元あった場所のパイロンマークに従って判定します。

- 緑旗：コースクリア

ポスト区間を問題なく走りきったことを表しています。そのまま走行してください。

⑤ 計測ライン通過後（ゴール後）

ライン通過後はすぐに減速してください！！減速後は停止せず徐行で外へ出てください。

※ 光電管（黄色い箱に入ってます）はくれぐれも破壊しないよう気をつけてください。
壊した場合、後ほど何十万円もの請求がいきます。

⑥ 車が止まった場合

車がどうしても動かない場合、速やかにリタイアの意思表示をしてください。

- リタイアの意思表示手順

① ハザードランプを点ける。

② ドアや窓を開け、オフィシャルに手を振るなどしてアピールする。

→その後、オフィシャルの指示に従う。

⑦ 車が横転した場合

① **まずエンジン**を切る！！

② 無理に出ようとせず、オフィシャルに戻してもらうのを待つ。シートベルトは着けたまま。
(戻してから出る方が安全)

※ オフィシャルの判断で車外に出るよう指示する場合があります。その場合は指示に従ってください。

⑧ 走行時以外

次の事項を守ってください。

- 大会会場への行き来の際は交通法規を遵守し、安全運転を心がけてください。

- パドック内では必ず徐行してください、

- パドック内での危険走行（ブレーキテスト等）を行った場合、ペナルティを科します。

- ボンネットを開ける若しくはジャッキアップを伴う作業、給油作業を行う場合は必ず作業届を提出して消火器を用意してください。作業届の提出がなかった場合、一度目は警告、二度目以降はペナルティを科します。

- パドック内は火気厳禁です。喫煙は喫煙所のみで行ってください。

⑨ 新型コロナウイルス感染症対策について

次の事項を守ってください。

- マスクを着用の推奨
- 密を避けて行動
- 共用する物がある場合は各自で適宜消毒

新型コロナウイルスは飛沫感染（くしゃみ、咳、つばなどに含まれるウイルスから感染）と接触感染（ウイルスが付着した物に触り、その手で口や鼻に触れることで感染）があり、マスク着用や物品の消毒、密を避ける行動によって感染リスクをかなり低く抑えることができます。

この大会でクラスターが発生してしまった場合、来年以降の大会の開催が危うくなる可能性がありますので、何卒ご協力をお願いします。